

野村米国国債部分ラダーファンド Aコース／Bコース (野村SMA向け)

運用報告書(全体版)

第7期(決算日2020年5月21日)

作成対象期間(2019年5月22日～2020年5月21日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2013年12月4日以降、無期限とします。	
運用方針	米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド(為替ヘッジなし)(以下、「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、米国の国債を実質的な主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行うことを基本とします。投資する米国国債は原則として残存期間が7年～10年程度の米国国債とします。	
	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジにより、為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村米国国債部分ラダーファンド Aコース／Bコース (野村SMA向け) マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、公社債等に直接投資する場合があります。 米国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村米国国債部分ラダーファンド Aコース／Bコース (野村SMA向け) マザーファンド	外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から利子・配当等収益等の水準および基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

＜Aコース＞

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金					
	円		円			%		%	百万円
3期(2016年5月23日)	11,025		5			3.8	98.7	—	13,016
4期(2017年5月22日)	10,691		5	△		3.0	99.8	—	16,321
5期(2018年5月21日)	10,036		5	△		6.1	102.1	—	10,435
6期(2019年5月21日)	10,498		5			4.7	97.3	—	8,568
7期(2020年5月21日)	11,815		5			12.6	98.8	—	5,710

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率
		騰 落	率				
(期首) 2019年5月21日	円				%		%
	10,498		—		97.3		—
5月末	10,636		1.3		98.3		—
6月末	10,814		3.0		98.4		—
7月末	10,760		2.5		98.9		—
8月末	11,155		6.3		98.4		—
9月末	11,016		4.9		99.2		—
10月末	10,922		4.0		98.9		—
11月末	10,931		4.1		99.8		—
12月末	10,843		3.3		98.5		—
2020年1月末	11,096		5.7		98.6		—
2月末	11,304		7.7		97.0		—
3月末	11,821		12.6		96.7		—
4月末	11,834		12.7		98.1		—
(期末) 2020年5月21日	11,820		12.6		98.8		—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

＜Bコース＞

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			債組入比率	債券先物比率	純資産額
		税金	込配	み騰			
	円	円	騰落	中率	%	%	百万円
3期(2016年5月23日)	11,940	5	△	5.0	98.3	—	10,419
4期(2017年5月22日)	12,128	5		1.6	98.4	—	8,081
5期(2018年5月21日)	11,576	5	△	4.5	99.0	—	6,043
6期(2019年5月21日)	12,353	5		6.8	98.5	—	5,520
7期(2020年5月21日)	13,975	5		13.2	98.8	—	4,827

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	標準価額		債組入比率	債券先物比率	債券率
		騰落	騰落率			
	円		%	%	%	%
(期首) 2019年5月21日	12,353	—	—	98.5	—	—
5月末	12,437	0.7	98.6	—	—	—
6月末	12,489	1.1	98.0	—	—	—
7月末	12,562	1.7	98.5	—	—	—
8月末	12,803	3.6	98.3	—	—	—
9月末	12,845	4.0	98.9	—	—	—
10月末	12,876	4.2	98.7	—	—	—
11月末	12,978	5.1	99.0	—	—	—
12月末	12,907	4.5	98.4	—	—	—
2020年1月末	13,180	6.7	98.5	—	—	—
2月末	13,492	9.2	99.2	—	—	—
3月末	14,084	14.0	98.4	—	—	—
4月末	13,881	12.4	98.8	—	—	—
(期末) 2020年5月21日	13,980	13.2	98.8	—	—	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

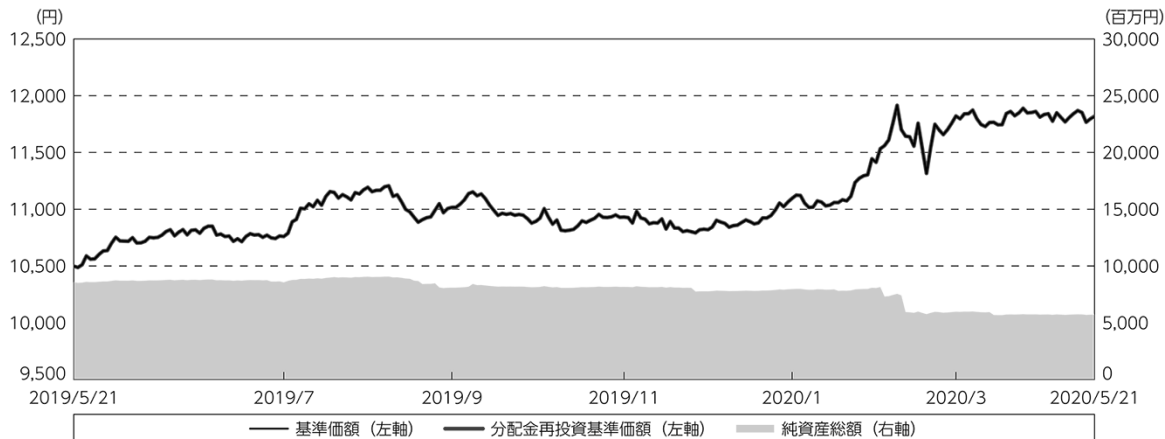
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年5月21日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

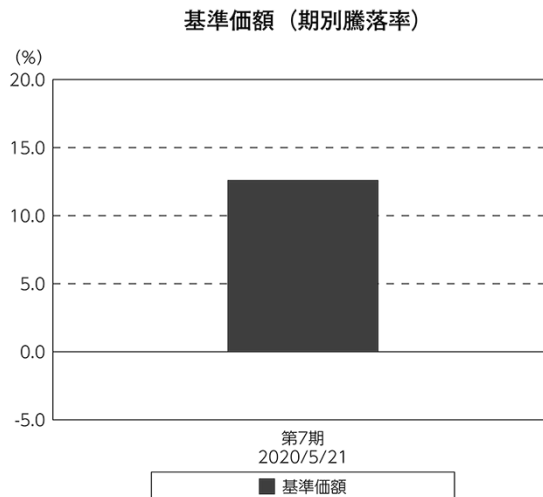
- (上昇) ・ 米国国債の利回りが低下(価格は上昇)したこと。
 ・ 米国国債を保有していたことによる利息収入。
- (下落) ・ 対円で為替ヘッジを行なったことによるコスト。

<Aコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンドを通じ、主として残存7年～10年程度の米国国債に投資し、残存構成が概ねラダー型になるよう運用し、ペビィファンドで実質組入外貨建資産の為替ヘッジを行っておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

○分配金

分配金につきましては基準価額水準等を勘案して、次表の通りとさせていただきます。なお留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第7期
	2019年5月22日～ 2020年5月21日
当期分配金	5
(対基準価額比率)	0.042%
当期の収益	5
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,824

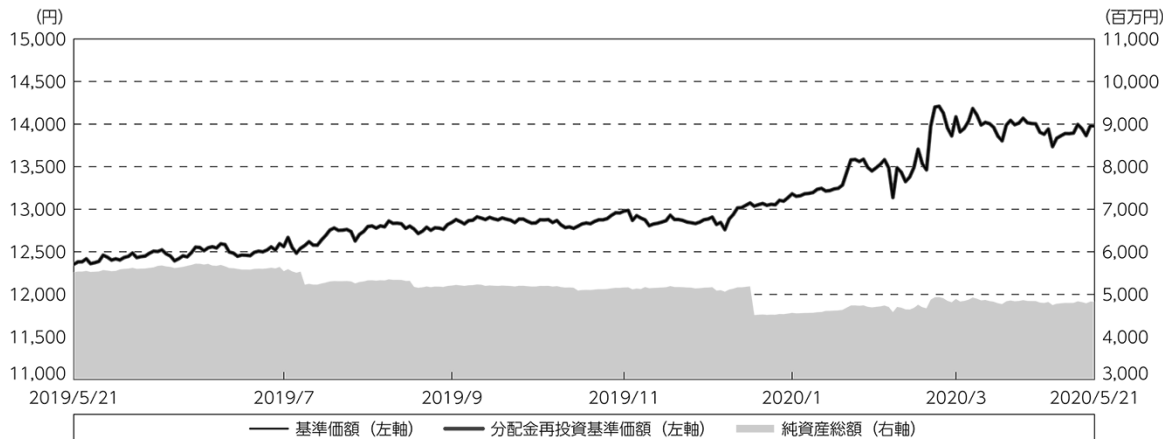
(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年5月21日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

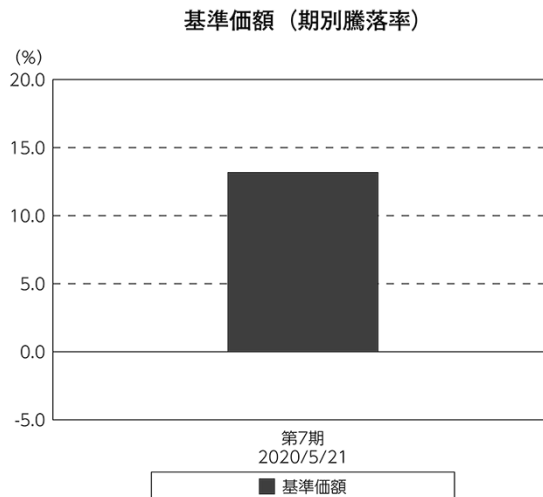
- (上昇) ・ 米国国債の利回りが低下(価格は上昇)したこと。
 - ・ 米国国債を保有していたことによる利息収入。
- (下落) ・ 米ドルが対円で下落(円高)したことによる為替差損。

<Bコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドはマザーファンドを通じ、主として残存7年～10年程度の米国国債に投資し、残存構成が概ねラダー型になるよう運用しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

○分配金

分配金につきましては基準価額水準等を勘案して、次表の通りとさせていただきます。なお留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第7期
	2019年5月22日～ 2020年5月21日
当期分配金	5
(対基準価額比率)	0.036%
当期の収益	5
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	3,974

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース/Bコース>

○投資環境

債券市場では、米中貿易摩擦激化への懸念が高まり、米回国債利回りは低下しました。その後、米中閣僚級貿易協議で両国が部分的な合意に至り、予定されていた対中追加関税の引き上げが見送られたことから、貿易摩擦に対する懸念が後退し、債券利回りは上昇（価格は下落）する局面もありましたが、新型肺炎の感染者数が世界的に増加したことに伴う景気の先行き懸念などを背景に、FRB（米連邦準備制度理事会）が政策金利を引き下げるとともに量的緩和政策の再開を決定するなど大規模な金融緩和に踏み切ったことで、債券利回りは低下しました。

為替市場では、米中貿易摩擦解消に対する期待が高まったことや、米国経済が底堅い成長を見せたことなどから、米ドルは円に対して上昇（円安）する局面もあったものの、新型肺炎の感染者数が世界的に増加したことなどから、米国の景気先行きに対する懸念が高まり、米ドルは円に対して下落しました。その後、流動性確保のための米ドル需要が高まったことで、米ドルは円に対して再び上昇したものの、新型肺炎感染拡大による景気の先行き不透明感がくすぶる中、米ドルは円に対して下落し、当作成期を通じて見ると米ドルは円に対して下落しました。

○当ファンドのポートフォリオ

[米回国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）]

主要投資対象である米回国債を高位に組み入れ、残存7年から10年程度のラダー型ポートフォリオを維持しました。

[野村米回国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である[米回国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）]受益証券を高位に組み入れ、これを維持しました。実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村米回国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である[米回国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）]受益証券を高位に組み入れ、これを維持しました。

<Aコース／Bコース>

◎今後の運用方針

[米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）]

主要投資対象の米国国債の組み入れを高位に保ち、ラダー型ポートフォリオを維持します。

[野村米国国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である [米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）] 受益証券の組み入れを高位に維持します。実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。

[野村米国国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA向け）]

主要投資対象である [米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド（為替ヘッジなし）] 受益証券の組み入れを高位に維持します。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<Aコース>

○ 1万口当たりの費用明細

(2019年5月22日～2020年5月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	46	0.418	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(37)	(0.330)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(6)	(0.055)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.011	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	47	0.429	
期中の平均基準価額は、11,094円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

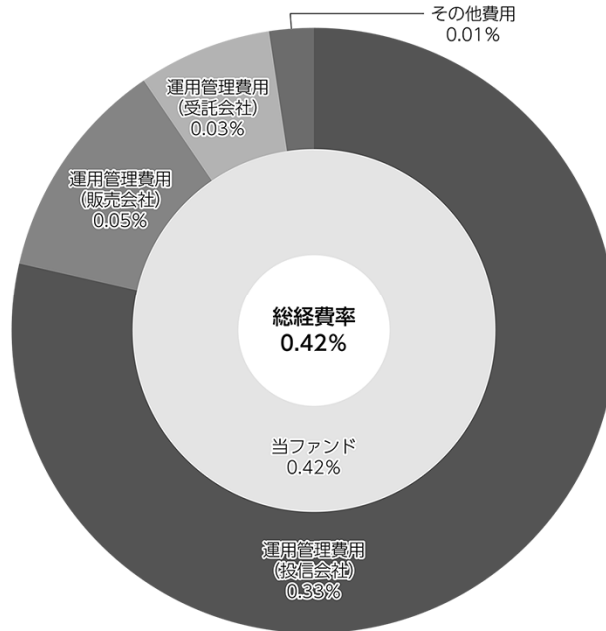
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.42%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2019年5月22日～2020年5月21日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)		859,401	1,169,250	3,507,365	4,865,336

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年5月22日～2020年5月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2019年5月22日～2020年5月21日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 0	百万円 -	百万円 -	百万円 0	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2020年5月21日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)		6,526,314	3,878,351	5,703,115

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

<Aコース>

○投資信託財産の構成

(2020年5月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)	5,703,115	99.5
コール・ローン等、その他	28,646	0.5
投資信託財産総額	5,731,761	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし) において、当期末における外貨建て純資産 (253,235,349千円) の投資信託財産総額 (254,107,423千円) に対する比率は99.7%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=107.75円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年5月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	11,322,514,012
コール・ローン等	11,446,294
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし) (評価額)	5,703,115,338
未収入金	5,607,952,380
(B) 負債	5,611,661,320
未払金	5,594,399,500
未払収益分配金	2,416,802
未払信託報酬	14,767,333
未払利息	18
その他未払費用	77,667
(C) 純資産総額 (A - B)	5,710,852,692
元本	4,833,605,939
次期繰越損益金	877,246,753
(D) 受益権総口数	4,833,605,939口
1万口当たり基準価額 (C / D)	11,815円

(注) 期首元本額は8,161,815,874円、期中追加設定元本額は442,831,070円、期中一部解約元本額は3,771,041,005円、1口当たり純資産額は1.1815円です。

○損益の状況 (2019年5月22日~2020年5月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 5,332
支払利息	△ 5,332
(B) 有価証券売買損益	654,821,795
売買益	1,656,981,053
売買損	△1,002,159,258
(C) 信託報酬等	△ 32,740,428
(D) 当期損益金 (A + B + C)	622,076,035
(E) 前期繰越損益金	△ 152,148,554
(F) 追加信託差損益金	409,736,074
(配当等相当額)	(310,305,916)
(売買損益相当額)	(99,430,158)
(G) 計 (D + E + F)	879,663,555
(H) 収益分配金	△ 2,416,802
次期繰越損益金 (G + H)	877,246,753
追加信託差損益金	409,736,074
(配当等相当額)	(311,216,132)
(売買損益相当額)	(98,519,942)
分配準備積立金	570,489,079
繰越損益金	△ 102,978,400

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Aコース>

(注) 分配金の計算過程 (2019年5月22日～2020年5月21日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2019年5月22日～ 2020年5月21日
a. 配当等収益(経費控除後)	144,462,796円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	311,216,132円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	428,443,085円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	884,122,013円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,829円
g. 分配金	2,416,802円
h. 分配金(1万口当たり)	5円

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	5円
----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

○ 1万口当たりの費用明細

(2019年5月22日～2020年5月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	55	0.418	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(43)	(0.330)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(7)	(0.055)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(4)	(0.033)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	1	0.011	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	56	0.429	
期中の平均基準価額は、13,044円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

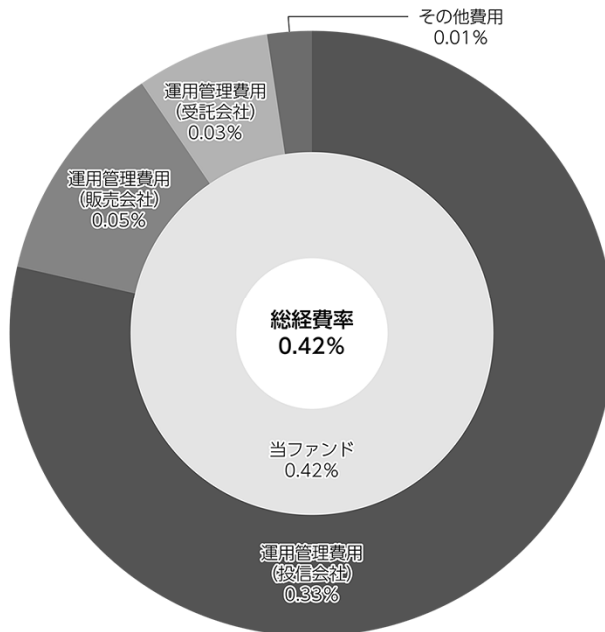
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.42%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2019年5月22日～2020年5月21日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)	千口 163,090	千円 217,350	千口 1,145,260	千円 1,546,435

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年5月22日～2020年5月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2019年5月22日～2020年5月21日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 0	百万円 -	百万円 -	百万円 0	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2020年5月21日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)	千口 4,258,710	千口 3,276,540	千円 4,818,152

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

<Bコース>

○投資信託財産の構成

(2020年5月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)	4,818,152	99.6
コール・ローン等、その他	21,486	0.4
投資信託財産総額	4,839,638	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし) において、当期末における外貨建て純資産 (253,235,349千円) の投資信託財産総額 (254,107,423千円) に対する比率は99.7%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=107.75円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年5月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,839,638,293
コール・ローン等	9,605,706
米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし) (評価額)	4,818,152,587
未収入金	11,880,000
(B) 負債	11,901,703
未払収益分配金	1,727,318
未払信託報酬	10,121,161
未払利息	15
その他未払費用	53,209
(C) 純資産総額(A-B)	4,827,736,590
元本	3,454,636,719
次期繰越損益金	1,373,099,871
(D) 受益権総口数	3,454,636,719口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,975円

(注) 期首元本額は4,468,541,881円、期中追加設定元本額は184,981,294円、期中一部解約元本額は1,198,886,456円、1口当たり純資産額は1.3975円です。

○損益の状況 (2019年5月22日~2020年5月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 3,924
支払利息	△ 3,924
(B) 有価証券売買損益	576,008,848
売買益	637,367,042
売買損	△ 61,358,194
(C) 信託報酬等	△ 21,402,529
(D) 当期損益金(A+B+C)	554,602,395
(E) 前期繰越損益金	110,142,429
(F) 追加信託差損益金	710,082,365
(配当等相当額)	(316,282,532)
(売買損益相当額)	(393,799,833)
(G) 計(D+E+F)	1,374,827,189
(H) 収益分配金	△ 1,727,318
次期繰越損益金(G+H)	1,373,099,871
追加信託差損益金	710,082,365
(配当等相当額)	(316,679,968)
(売買損益相当額)	(393,402,397)
分配準備積立金	663,017,506

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Bコース>

(注) 分配金の計算過程 (2019年5月22日～2020年5月21日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2019年5月22日～ 2020年5月21日
a. 配当等収益(経費控除後)	124,748,084円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	130,864,742円
c. 信託約款に定める収益調整金	710,082,365円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	409,131,998円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,374,827,189円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	3,979円
g. 分配金	1,727,318円
h. 分配金(1万円当たり)	5円

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金(税込み)	5円
----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

米国国債7年-10年型部分ラダーマザーファンド (為替ヘッジなし)

運用報告書

第7期（決算日2020年5月21日）

作成対象期間（2019年5月22日～2020年5月21日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	米国の国債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の成長を目標に運用を行うことを基本とします。投資する米国国債は原則として残存期間が7年～10年程度の米国国債とします。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	米国の国債を主要投資対象とします。
主な投資制限	外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋 1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近3期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		期騰	落中率			
	円		%	%	%	百万円
5期(2018年5月21日)	12,066		△ 4.1	99.1	—	279,258
6期(2019年5月21日)	12,936		7.2	98.7	—	259,435
7期(2020年5月21日)	14,705		13.7	99.0	—	253,467

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

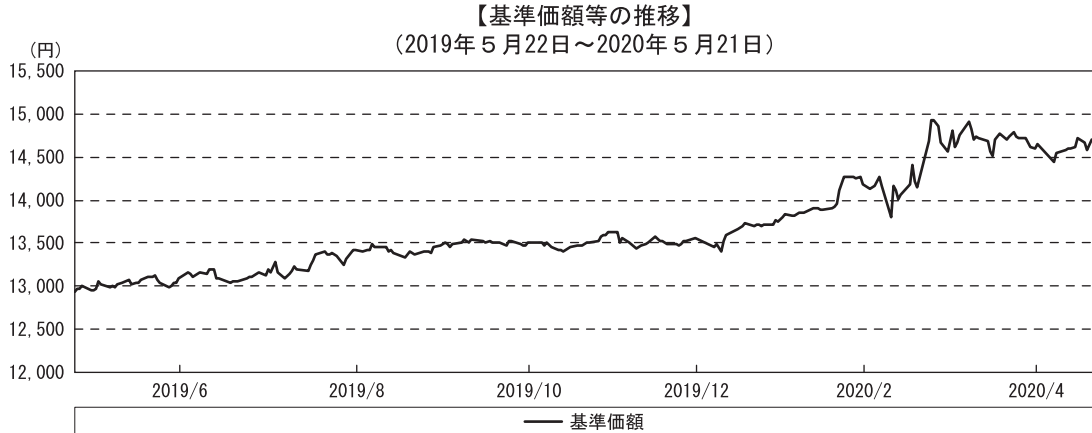
年月日	基準価額	騰落率		債組入比率	債券先物比率	債券率
		騰	落率			
(期首)	円		%	%	%	%
2019年5月21日	12,936		—	98.7	—	—
5月末	13,025		0.7	98.7	—	—
6月末	13,084		1.1	98.2	—	—
7月末	13,166		1.8	98.6	—	—
8月末	13,423		3.8	98.4	—	—
9月末	13,472		4.1	98.9	—	—
10月末	13,509		4.4	98.7	—	—
11月末	13,621		5.3	99.2	—	—
12月末	13,551		4.8	98.6	—	—
2020年1月末	13,843		7.0	98.7	—	—
2月末	14,175		9.6	99.3	—	—
3月末	14,806		14.5	98.4	—	—
4月末	14,597		12.8	98.8	—	—
(期末)						
2020年5月21日	14,705		13.7	99.0	—	—

*騰落率は期首比です。

*債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

- (上昇)・米国国債の利回りが低下（価格は上昇）したこと。
 ・米国国債を保有していたことによる利息収入。
 (下落)・米ドルが対円で下落（円高）したことによる為替差損。

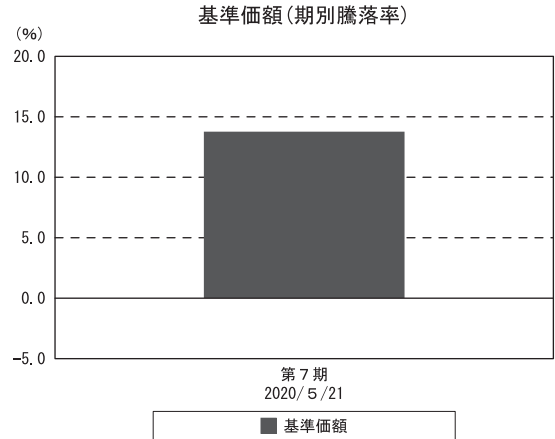
○当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象である米国国債を高位に組み入れ、残存7年から10年程度のラダー型ポートフォリオを維持しました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として残存7年～10年程度の米国国債に投資し、残存構成が概ねラダー型になるよう運用しておりますが、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

主要投資対象の米国国債の組み入れを高位に保ち、ラダー型ポートフォリオを維持します。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2019年5月22日～2020年5月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 1	% 0.009	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	1	0.009	
期中の平均基準価額は、13,689円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年5月22日～2020年5月21日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千米ドル 1,512,940	千米ドル 1,813,431

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年5月22日～2020年5月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年5月21日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	1,954,300	2,327,900	250,831,286	99.0	—	99.0	—	—
合 計	1,954,300	2,327,900	250,831,286	99.0	—	99.0	—	—

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄		当 期 末					償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		債選年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円		
	国債証券	US TREASURY BOND	6.375	70,100	99,432	10,713,848	2027/8/15
		US TREASURY BOND	5.5	138,450	193,473	20,846,720	2028/8/15
		US TREASURY BOND	6.125	128,900	192,937	20,788,973	2029/8/15
		US TREASURY N/B	2.375	57,400	64,745	6,976,317	2027/5/15
		US TREASURY N/B	2.25	88,700	99,572	10,728,955	2027/8/15
		US TREASURY N/B	2.25	171,700	193,242	20,821,930	2027/11/15
		US TREASURY N/B	2.75	166,300	193,947	20,897,829	2028/2/15
		US TREASURY N/B	2.875	163,600	193,035	20,799,543	2028/5/15
		US TREASURY N/B	3.125	159,300	192,528	20,744,997	2028/11/15
		US TREASURY N/B	2.625	165,750	194,056	20,909,640	2029/2/15
		US TREASURY N/B	2.375	167,500	193,017	20,797,643	2029/5/15
		US TREASURY N/B	1.75	175,600	193,324	20,830,728	2029/11/15
		US TREASURY N/B	1.5	301,000	324,586	34,974,157	2030/2/15
合 計						250,831,286	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年5月21日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	250,831,286	98.7
コール・ローン等、その他	3,276,137	1.3
投資信託財産総額	254,107,423	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建て純資産（253,235,349千円）の投資信託財産総額（254,107,423千円）に対する比率は99.7%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=107.75円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年5月21日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	254,107,423,301
コール・ローン等	2,233,501,966
国債証券(評価額)	250,831,286,089
未収利息	996,372,312
前払費用	46,262,934
(B) 負債	639,511,396
未払解約金	639,510,000
未払利息	1,396
(C) 純資産総額(A-B)	253,467,911,905
元本	172,365,151,268
次期繰越損益金	81,102,760,637
(D) 受益権総口数	172,365,151,268口
1万口当たり基準価額(C/D)	14,705円

(注) 期首元本額は200,558,784,521円、期中追加設定元本額は33,062,298,361円、期中一部解約元本額は61,255,931,614円、1口当たり純資産額は1.4705円です。

○損益の状況 (2019年5月22日～2020年5月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 受取利息等収益	7,711,933,429
受取利息	7,712,028,330
その他収益金	588,457
支払利息	△ 683,358
(B) 有価証券売買損益	27,239,617,930
売買益	33,302,592,470
売買損	△ 6,062,974,540
(C) 保管費用等	△ 23,910,827
(D) 当期利益(A+B+C)	34,927,640,532
(E) 前期繰越損益金	58,876,617,185
(F) 追加信託差損益金	11,603,167,698
(G) 解約差損益金	△24,304,664,778
(H) 計(D+E+F+G)	81,102,760,637
次期繰越損益金(H)	81,102,760,637

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村米国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA・EW向け）	13,377,405,512
野村米国債部分ラダーファンド Aコース（野村SMA・EW向け）	12,880,257,742
米国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1804（適格機関投資家転売制限付）	4,215,256,693
米国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジなし）1406（適格機関投資家専用）	4,054,119,273
野村米国債部分ラダーファンド Aコース（野村FSMA向け）	3,878,351,131
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1803（適格機関投資家転売制限付）	3,742,870,479
米国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジコール型）1703（適格機関投資家専用）	3,658,997,682
米国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジコール型）1702（適格機関投資家専用）	3,651,086,873
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1809（適格機関投資家転売制限付）	3,641,590,874
米国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フットコール型）1706-08（適格機関投資家専用）	3,453,012,608
米国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フットコール型）1707（適格機関投資家専用）	3,446,423,376
米国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フットコール型）1705（適格機関投資家専用）	3,445,580,604
米国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フットコール型）1706-16（適格機関投資家専用）	3,435,610,244
米国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フットコール型）1703-24（適格機関投資家専用）	3,433,023,522
米国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フットコール型）1704（適格機関投資家専用）	3,426,432,803
米国債7年-10年型部分ラダープラス投信（フットコール型）1703-17（適格機関投資家専用）	3,396,826,503
米国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1512（適格機関投資家転売制限付）	3,302,307,541
野村米国債部分ラダーファンド Bコース（野村SMA向け）	3,276,540,352
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1909（適格機関投資家転売制限付）	3,247,866,819
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1802（適格機関投資家転売制限付）	3,214,524,711
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1907（適格機関投資家転売制限付）	3,158,012,149
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1801（適格機関投資家転売制限付）	3,090,007,406
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1908（適格機関投資家転売制限付）	2,996,374,671
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1405（適格機関投資家転売制限付）	2,869,794,741
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1406（適格機関投資家転売制限付）	2,706,090,662
米国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1506（適格機関投資家専用）	2,648,631,297
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1804（適格機関投資家転売制限付）	2,580,837,924
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2,399,454,858	
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1802（適格機関投資家転売制限付）	2,260,619,889
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1407（適格機関投資家転売制限付）	2,217,753,526
米国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（フットコール型）1706（適格機関投資家専用）	2,210,569,773
米国債7年-10年型部分ラダー投信（為替ヘッジコール型）1610-07（適格機関投資家専用）	2,147,057,340
米国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1510（適格機関投資家転売制限付）	2,124,776,981
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1908（適格機関投資家転売制限付）	2,094,972,569
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1502（適格機関投資家転売制限付）	1,965,327,956
米国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1802（適格機関投資家転売制限付）	1,953,527,562
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1501（適格機関投資家転売制限付）	1,768,810,702
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1408（適格機関投資家転売制限付）	1,597,698,145
米国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1508（適格機関投資家転売制限付）	1,589,532,051
米国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1803（適格機関投資家転売制限付）	1,554,621,897

ファンド名	当期末
	元本額
	円
米国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1606（適格機関投資家転売制限付）	1,518,847,515
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1704（適格機関投資家転売制限付）	1,502,580,090
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1702（適格機関投資家転売制限付）	1,453,344,662
米国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（コール型）1606（適格機関投資家転売制限付）	1,422,286,942
米国債7年-10年型部分ラダープラスファンド（フット型）1506（適格機関投資家専用）	1,379,857,223
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1703（適格機関投資家転売制限付）	1,332,449,130
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1706（適格機関投資家転売制限付）	1,324,175,688
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1905（適格機関投資家転売制限付）	1,282,508,801
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1511（適格機関投資家転売制限付）	1,192,515,351
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1412（適格機関投資家転売制限付）	1,173,324,667
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1607（適格機関投資家転売制限付）	1,160,027,833
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1606（適格機関投資家転売制限付）	1,129,458,319
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1608（適格機関投資家転売制限付）	1,122,504,045
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1911（適格機関投資家転売制限付）	1,106,636,356
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1910（適格機関投資家転売制限付）	1,023,549,064
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2002（適格機関投資家転売制限付）	998,029,776
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1612（適格機関投資家転売制限付）	990,269,617
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1611（適格機関投資家転売制限付）	970,402,682
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1609（適格機関投資家転売制限付）	963,597,791
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1706（適格機関投資家転売制限付）	954,252,606
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1504（適格機関投資家転売制限付）	947,204,544
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1902（適格機関投資家転売制限付）	917,618,796
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1506（適格機関投資家転売制限付）	894,788,355
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1912（適格機関投資家転売制限付）	881,098,663
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2001（適格機関投資家転売制限付）	868,601,732
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1506（適格機関投資家転売制限付）	856,665,565
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1606（適格機関投資家転売制限付）	828,985,672
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1508（適格機関投資家転売制限付）	744,762,678
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1509（適格機関投資家転売制限付）	744,579,292
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1403（適格機関投資家転売制限付）	740,720,222
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1701（適格機関投資家転売制限付）	732,111,543
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1507（適格機関投資家転売制限付）	724,576,651
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）2003（適格機関投資家転売制限付）	700,344,635
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジコール型）1611（適格機関投資家専用）	569,707,517
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1409（適格機関投資家転売制限付）	457,506,704
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1512（適格機関投資家転売制限付）	199,188,939
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1312（適格機関投資家転売制限付）	164,663,824
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1503（適格機関投資家転売制限付）	135,177,851
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1410（適格機関投資家転売制限付）	76,810,040
米国債7年-10年型部分ラダーファンド（為替ヘッジなし）1510（適格機関投資家転売制限付）	66,862,446

○お知らせ

該当事項はございません。

<お申し込み時の留意点>

「野村米国債部分ラダーファンド Aコース/Bコース（野村SMA向け）」については、販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2020年5月21日現在)

年 月	日
2020年 5月	25
6月	—
7月	—
8月	—
9月	7
10月	12
11月	11、26
12月	25

※2020年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご注意ください。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。